

感染症発生状況

令和8年3月18日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和8年3月9日（月）～3月13日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 353名 【職員】 22名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 71名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（121名）、咳鼻水（82名）、嘔気嘔吐（42名）、下痢腹痛（20名）

疾病別：インフルエンザ（49名）、胃腸炎（25名）、溶連菌感染症（17名）、
新型コロナウイルス感染症（10名）

【職員】 症状別：熱（4名）、嘔気嘔吐（3名）、頭痛（2名）、下痢腹痛（2名）

疾病別：インフルエンザ（6名）、気管支炎・肺炎（5名）、胃腸炎（5名）

感染性胃腸炎の流行がみられています。

ノロウイルス感染は大人も罹るので、

嘔吐、下痢の吐物と糞便の消毒処理に注意してください。

【疾病別の発生状況】

インフルエンザ

厨川地区、河南地区で増加しました。

玉山地区、河北地区、盛南地区、都南地区で減少しました。

胃腸炎

盛南地区、河南地区で増加しました。厨川地区、河北地区で減少しました。

溶連菌感染症

厨川地区、河南地区で増加しました。河北地区で減少しました。

新型コロナウイルス感染症

河北地区、河南地区で減少しました。

【県の状況（3/2～3/8）】

後天性免疫不全症候群の報告が1例ありました。

梅毒の報告が1例ありました。

百日咳の報告が1例ありました。

国内で麻しん（はしか）の報告が相次いでいます。本県でも今年に入ってすでに4例の報告があり、注意が必要です。麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の定期接種（1歳と小学校入学前の1年間）が済んでいない人は、接種を検討してください。

インフルエンザの定点当たり患者数は26.33人となりました。二戸、久慈、中部、県央地区では警報値（30.0人）を超えています。学校等休業措置は27件ありました。手洗い、手指消毒、咳エチケット等基本的な感染予防対策が重要です。症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ受診をしてください。

感染性胃腸炎の定点当たり患者数は増加し、8.37人となりました。盛岡市、県央、中部、一関、釜石地区で7件の集団発生事例があり、いずれもノロウイルスが検出されています。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。調理や食事の前、トイレの後は手洗いをしましょう。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者数は増加し、5.29人となりました。高齢者施設、福祉事業所等で8件のクラスターが発生しました。今後も手洗いや咳エチケット、換気等の基本的な予防対策をしましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyoku/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】